

平成 29 年 度

農林水産省畜産系技術職員採用試験問題

専 門 試 験 (記 述 式)

受 験 心 得

1. 指示があるまで中を開いてはいけません。
2. 解答時間は60分です。
3. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
4. 本試験種目の途中で退出する場合は、退出時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。

受 験 番 号	氏 名
---------	-----

問題集の持ち帰りを

希望する

希望しない

解答は、答案用紙1枚以内に記入しなさい。

〔問題〕 我が国の牛の飼養管理方法や経営形態について、次の設問に答えなさい。

- (1) 酪農について、搾乳牛の飼養管理方法の違いに着目し、2種類の飼養管理方法を挙げ、その概要を簡潔に述べなさい。
- (2) (1)において説明した管理方法のどちらか一方について、搾乳牛の飼養管理作業に従事する者の省力化のために導入されている技術、機械・施設等を4つ挙げ、当該技術等がどのように省力化に貢献しているか、簡潔に述べなさい。
- (3) 肉用牛生産における経営形態について、利用品種、牛の成長段階、飼養の目的の違いに着目して3種類を挙げ、その概要を簡潔に述べなさい。